

# ゲスト審査員

## 大九 明子

1968年横浜市出身。最新作『勝手にふるえてろ』（原作・綿矢りさ、主演・松岡茉優）が第30回東京国際映画祭で観客賞を受賞。主な作品に、新垣結衣主演『恋するマドリ』、谷村美月主演『東京無印女子物語』、染谷将太主演『ただいま、ジャクリーン』、高岡早紀主演『モンスター』、松岡茉優主演『放課後ロスト / 倍音』、優希美青・足立梨花W主演『でーれーガールズ』、TUBEのMV春夏秋冬四部作から生まれた『渚の恋人たち』など。



## 三澤 拓哉

1987年、神奈川県出身。明治大学卒業後、日本映画大学に進学。2016年卒業。初脚本・初監督作の『3泊4日、5時の鐘』（14/製作：和エンタテインメント）はロッテルダム国際映画祭、北京国際映画祭ほか12の映画祭に招待され3つの賞を受賞した。2015年、釜山国際映画祭のアジアンフィルムアカデミーに参加。2016年には日韓共同制作のドキュメンタリー映画『Return』を監督。出身地である湘南の市民とともに作り上げた短編映画『C-side town』が湘南各地で上映された。



## アダム・トレル

映画配給会社 Third Window Films 代表。日本およびアジア映画を、劇場公開作品の配給やDVD販売を通じて70作品以上を世界の人々に紹介している。手がけた作品に『告白』（中島哲也監督）、『悪の教典』（三池崇史監督）、『悪人』（李相日監督）、『愛のむきだし』（園子温監督）など。共同制作作品は『希望の国』（園子温監督）。プロデューサー作品は『福福荘の福ちゃん』（藤田容介監督）と『下衆の愛』（内田英治監督）がある。

